

□□■-----  
□■-----

広島校だより(2016年10月号)

-----Vol. 121/2016. 10. 5-----■□  
-----■□□

中小企業大学校広島校メルマガ担当の仁藤(にとう)です。  
広島校だより10月号をお送りさせていただきます。どうぞご覧ください。

中小企業大学校広島校ホームページ  
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/>

■-----■  
目次 - INDEX -  
■-----■

- ◆1 - NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~
- ◆2 - 研修のご案内(2016年11月・2017年1月開催)
- ◆3 - 其他のご案内
- ◆4 - コラム

=====

■ 1. NEWS ~ 広島校からのお知らせ ~

=====

★  
| ■ 「工場管理者養成コース(第23期)」が開講しました!

広島校では9月14日に「工場管理者養成コース」を開講しました。第23期となる今年度は37名の方が受講され、来年2月まで全18日間の日程で開催します。

本コースでは、演習や課題研究を交えた実践的な講義により、効率的な工場管理・運営のポイントを体系的に習得します。さらに自社工場の分析・改善策作成を通じて、経営者への提案と部下の指導ができる実行型の管理者を養成します。

コース詳細(受付終了)  
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093469.html>

【関連情報】

<広島校プロモーション動画のご紹介>

広島校では、「実践してこそ人は育つ」をテーマとしたプロモーション動画を作成し、YouTubeで公開しております。  
動画撮影には、平成27年度の工場管理者養成コースの受講者・講師の方々にもご協力いただきました。工場管理者養成コースをはじめ、広島校の研修の様子を分かりやすくお伝えしています。ぜひご覧ください!

- ◆広島校プロモーション動画  
<https://youtu.be/czcmg28bn80>

★

■ 受講料助成制度のご案内

広島校の研修を受講するにあたり、国の助成制度の他、地方自治体・商工会議所・商工会等においても受講料助成制度を設けている場合があります。

今年度より新たに制度を創設した自治体もありますので、研修を受講される前に確認し、ぜひご活用ください。

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/aid/000657.html>

※詳細は各実施主体にお問い合わせください。

=====  
■ 2. 研修のご案内 (2016年11月・2017年1月開催)  
=====

★

11月7日(月)～9日(水) <3日間>

[16-27] 成果を上げる営業プレゼンテーション

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093461.html>

【研修のポイント】プレゼンテーションのストーリー作り、資料作成、話し方等を体系的に学び、豊富な演習を行うことで、顧客への提案力向上に必要な実践的なプレゼンテーションスキルを習得します。

★

1月23日(月)～25日(水) <3日間>

[16-54] TPPに基づく原産地証明書と海外取引の契約実務

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/093473.html>

【研修のポイント】TPPに基づき特恵関税の適用を受けるために必要となる原産地証明書の具体的な作成方法と、海外取引で重要となる英文売買契約書等の契約実務の知識とポイントを演習を交えて学びます。

★

■ その他の広島校研修情報はこちらをご覧ください。

<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/list/details2016/index.html>

=====  
■ 3. 其他のご案内  
=====

★

■ 中小機構中国本部からのお知らせ

【海外ビジネス定期相談会】

中小企業の皆様の海外ビジネスに関するお悩みについて相談できる相談会を開催します。10月の相談会は次のとおりです。

- ◆広島会場(中小機構中国本部) 10月7日(金) 11日(火) 18日(火) 24日(月)
- ◆福山会場(福山商工会議所) 10月19日(水)
- ◆岡山会場(岡山大インキュベータ) 10月20日(木)

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/034215.html>

---

#### 【事業承継に関する相談窓口】

事業承継にお悩みの中小企業の皆様のための相談窓口を開設します。10月の相談会は次のとおりです。

- ◆10月14日(金) 18日(火) 20日(木) 26日(水) 27日(木)

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/059988.html>

---

#### 【エンジェル税制に関する相談窓口】

エンジェル税制による資金調達を検討中のベンチャー企業の皆様への支援として、税理士、公認会計士がキャッシュフロー計算書作成のアドバイスを行う相談窓口を開設します。10月の相談会は次のとおりです。

- ◆10月18日(火) 20日(木) 27日(木)

<http://www.smrj.go.jp/chugoku/manage/window/exceptional/035583.html>

★

---

#### ■岡山県信用組合協会「第2回しんくみビジネスマッチング」のご案内

岡山県信用組合協会では「第2回しんくみビジネスマッチング」を開催します。ビジネスマッチングでは、出展企業様と自由に商談頂ける「フリー商談会」も開催いたしますので、皆様のご来場をお待ちしております。

- ◆日時：平成28年11月9日(水) 10:00~16:00

- ◆会場：笠岡総合体育館(岡山県笠岡市平成町63-2)

申込・詳細ページ

<http://www.kasaoka.shinkumi.jp/info/businessm.html>

★

---

#### ■広島商工会議所商業部会特別講演会のご案内

広島商工会議所商業部会の特別講演会では、「最高の靴下を最適な価格でお客様に届けたい」という思いを実現させるため、独自のサプライチェーンを構築し、協力工場とともに苦難を乗り越え、靴下専門の全国チェーン「靴下屋」を一代で築いた越智直正会長に熱く語っていただきます。

- ◆日時：平成28年10月24日(月) 14:00~15:30

◆会場：リーガロイヤルホテル広島 4 階「クリスタルホール」

◆講師：タビオ株式会社代表取締役会長 越智直正氏

◆定員：300 名 ◆参加料：無料

申込・詳細ページ

<http://www.hiroshimacci.or.jp/161024shogyotokubetsu>

★

■ひろしま出会いサポートセンター

11 月「独身者向け企業間交流会」開催のご案内（広島県委託事業）

ひろしま出会いサポートセンター（ひろサポ）では、積極的な企業間交流を通じ、異業種間でも様々な方と出会い、コミュニケーションを取れる人材へと成長していけるよう、広島県と一緒に取り組んでいただいている

「ひろサポ応援企業」限定企画を開催しております。

第 2 回は独身者向けの交流会として、少人数によるコミュニケーションなどの自分磨きレッスンと、企業間交流会を開催します。

（※参加条件として「ひろサポ応援企業」への登録が必要です）

◆ひろサポ 自分磨き

日時：＜女子編＞平成 28 年 11 月 4 日（金）18：00～ 5 日（土）13：00～

＜男子編＞平成 28 年 11 月 18 日（金）18：00～ 19 日（土）13：00～

内容：NLP コミュニケーション実践講習、カラーセラピストによる色診断  
プロスタイリストによるコーディネート など

◆ひろサポ 企業間交流会

日時：平成 28 年 11 月 25 日（金）19：00～21：00

内容：分析テスト、グループ Talk/1 対 1Talk、マッチング

会場：Coworking Space Shake Hands.（広島市中区紙屋町 1-4-5）

詳細ページ（PDF）

<https://www.hirosapo.jp/pdf/201611ouenkiogyo.pdf>

<お問い合わせ先>

事務局：公益財団法人ひろしまこども夢財団

TEL：082-511-1216 E-mail：[info@hirosapo.jp](mailto:info@hirosapo.jp)

★

■広島市産業振興センターからのお知らせ

【よくわかる！医療・福祉関連ビジネス進出セミナー「福祉用具」】

高齢社会の進展などに伴い、医療・福祉関連は市場拡大が見込まれています。新たに医療・福祉関連に進出する意欲のある中小企業者を対象に福祉用具について幅広く学んでいきます。

◆日時：平成 28 年 11 月 15 日（火）～16 日（水）13:00～17:00

◆会場：合人社ウエンディひと・まちプラザ（広島市中区袋町 6-36）

◆定員：30名 ◆受講料：4,000円

◆講師：厚生労働省 福祉用具・住宅改修指導官 小林毅氏  
日本福祉用具・生活支援用具協会 専務理事 清水壮一氏  
株式会社コーポレーションパールスター 専務取締役 新宅光男氏  
株式会社シコク 代表取締役専務 古瀬巨一朗氏

申込・詳細ページ

<http://www.assist.ipc.city.hiroshima.jp/seminar/post-33.html>

<お問い合わせ先>

---

公益財団法人広島市産業振興センター（中小企業支援センター）

TEL：082-278-8032 FAX：082-278-8570

E-mail：[assist@ipc.city.hiroshima.jp](mailto:assist@ipc.city.hiroshima.jp)

★

---

■広島県よろず支援拠点セミナーのご案内

広島よろず支援拠点では「インターネットを活用した売上拡大・リピーター増加セミナー」を開催します。地方におけるインターネット活用に事例を多くお持ちの講師を集め県内企業活性化の一助と願い本イベントを開催しますので、ぜひご参加ください。

◆福山会場

日時：平成28年10月12日(水)

場所：エフピコRiM 福山市ものづくり交流館7階「セミナールームA」

◆広島会場

日時：平成28年10月13日(木)

場所：広島情報プラザ地下2階「多目的ホール」

申込・詳細ページ

<https://www.hiwave.or.jp/event/9361/>

★

---

■よろず支援拠点相談会のご案内

◆鳥取県よろず支援拠点 ビジネス情報相談会（鳥取県立図書館）

<http://www.library.pref.tottori.jp/event/2016/08/-818.html>

鳥取県よろず支援拠点 ビジネス情報相談会（米子市立図書館）

<http://www.yonago-toshokan.jp/44/273.html>

◆島根県よろず支援拠点 相談会

<http://www.joho-shimane.or.jp/org/manage/yorozu/261>

◆岡山県よろず支援拠点 出前よろず支援拠点

[http://www.optic.or.jp/yorozu/?page\\_id=385](http://www.optic.or.jp/yorozu/?page_id=385)

◆広島県よろず支援拠点 福山サテライト

<https://www.hiwave.or.jp/news/9456/>

広島県よろず支援拠点 出張相談会（東広島会場）

<https://www.hiwave.or.jp/event/9416/>

◆山口県よろず支援拠点 出張相談会  
<http://yg-yorozu.jp/index.php>

=====  
■ 4. コラム  
=====

#### 「雨粒の話」

それまで降っていたのがうそのように急激に雨雲が消えて日が差し込んできたとき、大野の山並みを背景にくっきりとした虹が出ていました。虹の出ている区域は明るいのですがまだその区域は雨が落ちていたのでしょうか。熱く湿った空気の中だったのですが、明るい気分になりました。

虹の正体は雨粒が作るカーテンに投影された画像なのか？特定の雨粒が作る点描像なのか？

前者はアナログ映像の、後者はTVなどのデジタル画像の仕組みに対応します。アナログ画像はフィルムなどに縮小した原画を高輝度光源で引き延ばしスクリーンに投影したものです。後者はFPDのように画面内に配置した数百～数千万画素を電子制御して作る像です。

長い間、前者、即ち、虹のアーチの中心部付近にある水がプリズムの役割をして、太陽光を分光し全方位に放射された7色の光線がまだ降りやんでいない地域の雨のスクリーンに当たって作っているのだらうと考えていました。しかし、プリズムの役割をする水の場所とその大きさの点で解決できない矛盾が大きいののでこの仮説は成り立ちそうにありません。そうするとこの虹の発生メカニズムは後者ということになります。

虹は太陽を背にしなければ見えないこと、出ている間は虹の空間的な位置と7色の配置は固定されていること、を条件にあれこれ考えてみました。見えていることを基に確からしい情報を要約すると、遠方の雨粒は空から落ちてきて、虹の領域に入るとまず赤色に、少し落下すると橙色に、最後に紫色に発色し、虹の領域を超えると背景の邪魔をしないように姿を消す。(脱線しますが、存在するのだけれど見えないというのは水や空気の特権のようではないですね。)太陽と雨粒と観察者の位置関係が大きく関係しているのだらうということとは理解できましたが、その先はグブアップし文献に頼りました。

デカルトが発生のメカニズムを、そしてニュートンが7色の構成を解明したそうです。要約すると、太陽光は雨粒内に入射すると屈折、反射を繰り返したのち出射しますが、太陽光 - 雨粒 - 観察者間の角度が特定値で光の強度が極大を示します。その特定角は波長に依存しているので、虹が観察されるという説明です。太陽光 - 雨粒 - 観察者間の角度が42.36から40.67度の範囲(虹の帯の幅の見込み角が1.69度ということ)に、屈折率の順番に外周が赤い帯、内周は紫の帯、すなわち虹、が観察されるという訳です。雨粒の中で2度反射して観察者方向に戻ってきた光線によって形成されるので太陽光を背に観察されます。

では実際の虹はどのくらいの雨粒が関与しているのか見積ってみましょう。冒頭の例で当たってみます。虹の頂点は背景の山より低く、その山は観察した場所から1.5Km位のところにある標高約500mの経小屋山でした。虹はその範囲に形成されているので、観察者の私から1000mの位置に半径300mの大き

さであったと仮定します。1000m先の赤から紫までの虹の帯の幅の見込みは角1.69度ですから、虹の幅は約30m、この間に7色あるのですから赤色の帯幅は約4mとなります。雨粒の空間密度10-1000個/m<sup>3</sup>を代入すると、4m立方体の中の雨粒は640-64000になります。雨粒全体が一つの色になっているわけではなく雨粒の中の特定の行路を通ってきた光だけが見えています。人間の目の明るさに対する識別感度は5%程度といわれていますので、赤色の光が雨粒内を通過する行路幅はそのオーダーであることが推察されます。

虹と同じくらいの程度でぼんやりと現象を何とか半定量的に把握できたようです。太陽光の強度、雨粒の密度、雨粒サイズと形状、サイズの分布状況などが絡んで発生条件を満たしたとき虹は見えてくるのです。虹の鮮明度もこれらの因子が関わっているはずで。

いろいろ調べて理解度は進んだのですが、それ以上に疑問も膨らんできました。水は難問も提供してくれますが、形や大きさや量を変え私たちの生活にかかわってくれています。この水の惑星にいる恩恵をしっかり認識し、生かしてゆけるよう心掛けたいと思います。

中小機構中国本部 ものづくり支援コーディネーター 大村卓一

=====

■当メールを、お知り合いの方などに転送し広めていただくと幸いです。皆様のご受講を心よりお待ちしております。

■「広島校だより」の 配信解除・お問い合わせはこちらからお願いします。  
<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/form/003995.html>

\*\*\*\*\*  
編集・発行：中小企業大学校 広島校  
〒733-0834 広島県広島市西区草津新町 1-21-5  
TEL 082-278-4955 FAX 082-278-7201  
\*\*\*\*\*